

# 令和6年度 国語表現 シラバス

科目名	国語表現	単位数	2単位	対象 部・年次	1・2・3部 4年次
-----	------	-----	-----	---------	------------

## 使用教材

教科書等	『国語表現』（大修館書店）	副教材	『常用漢字クリア』（尚文出版）
------	---------------	-----	-----------------

## 学習の目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

## 学習計画

学期	学習内容	学習のねらい
前期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整った文を書く</li> <li>・わかりやすい文を書く</li> <li>・文のつなぎ方</li> <li>・相手や場面に応じた会話</li> <li>・言葉遣い</li> <li>・小論文とは何か</li> <li>・生活体験発表作文</li> <li>・ブックトーク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝えたい内容を、相手に正確に伝えることができるようにする。</li> <li>・接続詞の使い方を学ぶことで、論理的な文章を構成する。</li> <li>・他者の発話の意図を汲み取り、正確な返答ができるようにする。</li> <li>・基本的な小論文の書き方を理解し、筋道を立てて短い文章から書けるようにする。対立意見を想定し、より強い説得力を持つ文章が書けるようにする。</li> <li>・自己の主張や感動などが効果的に伝わるように、論理の構成や描写の仕方などを工夫して書き、発表する。</li> <li>・お薦めの本を選び、本についての説明を考える。自分の発表について自己評価し、他者の発表を聞き、評価をつける。</li> </ul>
後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己PRと面接</li> <li>・討論</li> <li>・キャッチコピーを考える</li> <li>・百人一首</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己を客観的に捉え、効果的な自己アピールをできるようにする。</li> <li>・自身の主張を的確に伝えるとともに、様々な意見を聞き、多角的な視点を身に付ける。</li> <li>・限られた文字数で、魅力的なキャッチコピーを考え、効果的な伝え方を身に付ける。</li> <li>・百人一首（和歌）に親しみ、校内カルタ大会の練習をする。</li> </ul>

## 観点別評価及びその配点

観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
趣旨	国語で伝え合う力を高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりできる。	相手や目的、意図に応じて適切な表現で文章を書き、自分の考えをまとめることができる。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動に対する学習姿勢や態度、発言内容。</li> <li>・小テストへの取り組みや、提出物の提出状況。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の発問に対する発表の内容。</li> <li>・生活体験作文やブックトークの発表の内容や他者評価の内容。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中のレポート、感想文、生活体験作文の内容。</li> <li>・定期考査の中に「書く能力」を問う問題を出題する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の課題内容。</li> <li>・定期考査の中に「読む能力」を問う問題を出題する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査の中に「知識・理解」を問う問題を出題する。</li> <li>・北高検定。</li> </ul>
配点(pt)	200	100	100	100	500

## 評価

観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。

## 学習のアドバイス等

1. 授業中の課題にしっかりと取り組むこと。
2. 漢字学習を続けることで、社会に出て困らない漢字力を養うこと。
3. 自分の考えや意見を伝えることができるように、発表に対して苦手意識を持たないようにすること。

# 令和6年度 国語探究 シラバス

科目名	国語探究	単位数	3単位	対象 部・年次	1・2部 4年次選択
<b>使用教材</b>					
教科書等	なし		副教材		
<b>学習の目標</b>					
大学・専門学校・就職の問題傾向にあわせた文の読み方が出来るようになる。					
<b>学習計画</b>					
学期	学習内容		学習のねらい		
前期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論読解</li> <li>・小説読解</li> <li>・ことば、漢字の基礎教養</li> <li>・新聞記事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論文を使用して文章構成などに留意しながら問題を解く。</li> <li>・登場人物の心情を考えながら問題文を読む。</li> <li>・就職、進学に必要な基礎知識を身につける。</li> <li>・時事問題に触れながら、自分の意見を文章にする。</li> </ul>		
後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論読解</li> <li>・小説読解</li> <li>・社会問題プレゼンテーション</li> <li>・ことば、漢字の基礎教養</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論文を使用して文章構成などに留意しながら問題を解く。</li> <li>・登場人物の心情を考えながら問題文を読む。</li> <li>・身近な題材からテーマを選び、それについてプレゼンテーションする。</li> <li>・就職、進学に必要な基礎知識を身につける。</li> </ul>		
<b>観点別評価及びその配点</b>					
観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	読み取った内容を端的にまとめて書き表したり、自分の考えをまとめ、深めたりしている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価の方法	・授業中の態度。 ・提出物の提出状況及びその内容。	・話し合いやプレゼンテーションの態度。 ・他の人の考えを聞く態度。	・定期考査の中に「書く能力」を問う問題を出題する。 ・提出させる要約の内容。	・評論、小説の読解。 ・定期考査の中に「読む能力」を問う問題を出題する。	・定期考査及び小テストの中に「知識・理解」を問う問題を出題する。
配点 (pt)	200	100	100	100	500
<b>評価</b>					
観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。					
<b>学習のアドバイス等</b>					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業中に問題を解く手順を説明するので、それを実践してみる事。</li> <li>2. できるだけたくさんの方に親しみ、読む機会を持つ事。</li> <li>3. 失敗をおそれず、発言の機会を持ったときは積極的に挑戦すること。</li> </ol>					